

日時：令和8年3月17日（火） 13：00～13：45

会場：いけぶくろ茜の里 2F 会議室

出席者：外部委員6名 会長 YT 様（町会）、AT 様、YT 様、HK 様（就労）、HK 様（入所）、  
HO 様（欠席：HS 様、YN 様）

施設 施設長、アドバイザー、主任介護支援専門員（記録）

■事業所のサービスについて【報告：施設長】

- ・配布資料：令和8年年度に向けた「いけぶくろ茜の里」の現状と課題。
- ・職員の確保と定着、利用者の高齢化に伴う重度化の増加、レクリエーション等余暇活動の充実、新たに定められた取組への対応について説明を行った
- ・HK 様（就労）：地域移行や、就労選択支援などへの対応は、現実としては難しいことが多いと実感している。
- ・AT 様：高齢者と、精神障害者、知的障害者のつなぎ目は見えにくい。施設解体の考えもありつつも、現実には難しいことが多い。障害者や難病患者についてなどは、知識の不足が障壁になることも多く、人材育成は大切。
- ・YT 様：障害者・高齢ともに、お互いに探り合いながらできることから始めることが大切である。研修、勉強会、交流システムなどあることが重要となる。
- ・HO 様：地域移行で、入所から GH へ移行する時は、双方の職員を交えた会議など行うのか。

○施設長：地域移行に関しての会議を実施している。

■障害者虐待認定に関する改善案について【報告：施設長】

- ・配布資料：「障害者虐待の結果を受けた事案に関し、事案発生の原因及び改善計画の報告」、障害者虐待防止「改善計画書」
- ・配布資料について詳細に報告を行い、確認を行った。

■本会議について【対応：施設長】

- ・記録公表の方法については、会議録の公表を館内掲示及び法人ホームページとします。
- ・当事者参加について：生活介護利用者3名（Y 様、S 様、T 様）短時間参加
- ・YT 様：今回は、会場を喫茶にするなどすれば、利用者の緊張も和らぐのではないかと。

○施設長：良い意見有り難うございます。開催場所については今後検討させていただきます。

■地域との関係づくりについて

- ・YT 様：近隣にて火災があり、茜の里から5名初期消火に駆けつけて下さり、大変助かりました。

○施設長：地域のお役に立てて良かったです。隣に燃え広がらず幸いでした。

■次回開催 令和8年度 開催日未定

日時：令和7年11月12日（水） 13時～14時

会場：いけぶくろ茜の里 2F 会議室

出席者：外部委員5名 会長 YT 様（町会）、HS 様、AT 様、HK 様（就労）、YN 様  
（欠席：YT 様、HK 様、HO 様）

施設 施設長、アドバイザー（記録）

■「いけぶくろ茜の里 20 周年感謝祭」報告【報告：施設長】

- ・10月18日全館（居室、作業スペース除く）にてイベントを実施した。
- ・ご家族、ボランティアの皆さんを含め200名以上の来場をいただき、豊島区議会関係、東京都議会議員の方々にもご来場いただいた。

（感想）HK 様：以前からの知り合いの方と久しぶりにお会いでき、また、利用者の様子がわかり楽しかった。

■第三者評価（施設入所・生活介護利用者調査）結果報告【報告：アドバイザー】

- ・配布資料：第三者評価機関による結果報告
- ・調査項目について全体的にプラス評価が6割となっているのは、質問が難しく無回答が多いためである。
- ・AT 様：2項目だけプラス評価100%というのが疑問である。

○アドバイザー：第三者評価機関に確認するが、食事等の内容のため回答できない利用者はいなかったと推測される。

■障害者虐待認定について【報告：施設長】

- ・配布資料：令和6年12月事案の概略、障害者虐待防止センターによる調査結果、虐待防止チェックリスト集計表
- ・内容詳細の説明を行い、改善報告書を今月提出予定であることを報告した。  
見守りカメラで確認、発生直後に相談に伺っていた案件で、認定が令和7年8月となった。  
時間経過に伴い、既に対象職員は退職している。
- ・HS 様、AT 様、YN 様：ベテランの職員が退職してしまい残念である。高齢者施設等を含めて非常に難しい問題である。

○アドバイザー：施設従事者全員対象で実施した、虐待防止チェックリスト集計表の見方の説明。

■事業所のサービスについて

- ・「地域移行」【説明：アドバイザー】

令和6年度報酬改訂により努力義務化、令和8年度義務化された施設入所全利用者に対する「地域移行」の意思確認等について説明を行い、施設の対応状況を説明した。

■地域との関係づくりについて

- ・YT 様：町会の年末夜警活動予定のお知らせ
- ・HO 様：豊島区民社会福祉協議会 CSW 活動紹介-主催事業チラシ5件配布

■次回開催 令和7年度内調整の上後日連絡

令和7年度第1回 いけぶくろ茜の里 地域連携推進会議 会議録

日時：令和7年5月29日（木） 13時～14時

会場：いけぶくろ茜の里 2F 会議室

出席者：外部委員6名 YT様（町会）、HS様、HK様（就労）、HK様（入所）

HO様、YN様（欠席：YT様、AT様）

施設 施設長、アドバイザー（記録）

■地域連携推進会議について【報告：施設長】

- ・いけぶくろ茜の里 地域連携推進会議要綱配布・説明

■委嘱状交付 対象者：8名

- ・地域関係者 1名 YT様（町会）
- ・利用者及び家族等関係者 2名 HK様（入所）、HK様（就労）
- ・福祉知見者 2名 HS様、YT様
- ・経営及び福祉知見者 1名 AT様
- ・市区町村障害福祉担当者等 2名 豊島区民社会福祉協議会 HO様、YN様

○会長選任 YT様（町会）

■令和7年度事業計画について【報告：施設長】

- ・いけぶくろ茜の里事業部重点目標（理事会議案）配布  
特にキーワード「和楽で諦めない」について説明を行った。

■開設二十周年記念式典報告【報告：施設長】

- ・4月10日5階食堂にて、豊島区、福祉、地域、家族等関係者をご招待し開催した。
- ・施設からの感謝を伝えるとともに20周年の歩み記念動画上映、感謝状贈呈等を行った。
- ・（感想）YT様：ご家族のお話が印象的だった。

HS様：動画がとても楽しく、よく出来ていたと思う。

■事業所のサービスについて

- ・HK様（入所）：福祉についての講演を聴く機会があり、職員の苦労が良く分かった。職員がふとした行為に後悔していることも聞き、感銘を受けた。
- ・HK様（就労）：保護者として就労についての悩みに直面し、就労した後の職員による支援がいかに大切かを実感している。

○施設長：茜の里では「就労後」の支援の重要性は早くから認識しており、制度が定められる前から取り組んでいる。現行制度では就労後3年しか支援期間がなく、限界を感じているが、本人の話を聞き一旦リセットする機会を設定する等寄り添った支援を続けていく。

■地域との関係づくりについて

- ・YT様：喫茶を利用した、毎週金曜の地域の集まりはますます盛況で毎回12.3名集まる。区民ひろばまでも遠くて行けないという人が2名いて、楽しみに参加してくれている。喫茶のスタッフも名前を憶えてくれ、良くしてくれるので嬉しい。

○施設長：喫茶を活用してもらうことで、地域資源としての役割が果たせていると思っている。

■災害対策等生活環境について

- ・HO様：災害対策の取り組みも担当している。被災した能登へも行き、支援してきた。電気がなく消火栓が使えないなど災害時には地域の混乱は必至であり、支援の在り方について考えさせられてい

る。いけよんプロジェクトにて、6/4 夜に防災フォーラムが開かれる予定（会場：区民ひろば池袋）。

○施設長：茜の里園庭地下には防火水槽があり、消防車に繋いで放水できるシステムとなっている。また、施設内に受水槽もあり、災害時には水の確保ができる。避難時のプライバシー保護のために災害テントも用意するなど、備えと工夫を怠らないようにしている。

■次回開催 10 月予定

■施設内視察【説明：施設長】

・全館見学実施

会議終了後、居住スペースや入浴設備も含め、地下 1 階から屋上迄参加者全員で視察している。